

ジヒドロ葉酸合成酵素

Cat. No. EXWM-5733

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 一部の細菌では、単一のタンパク質がこの活性と EC 6.3.2.17、テトラヒドロ葉酸合成酵素の活性の両方を触媒し、これらの結合した活性が補酵素ポリグルタミンートテトラヒドロペルテロエート (H4PteGlu) 、すなわちさまざまなテトラヒドロ葉酸の形成につながります。一般的に、これらの活性は、これまでに研究されたほとんどの真核生物では別々のタンパク質に存在します。この酵素は、ジヒドロペルテロエートに最初のグルタミン酸残基を付加してジヒドロ葉酸を形成する役割を担っており、テトラヒドロ葉酸を新たに合成する能力を持つ生物、例えば植物、ほとんどの細菌、真菌、原生動物にのみ存在します。

別名 ジヒドロ葉酸合成酵素; 7,8-ジヒドロ葉酸合成酵素; H2-葉酸合成酵素; 7,8-ジヒドロペテロエート:L-グルタミン酸リガーゼ (ADP); ジヒドロペテロエート:L-グルタミン酸リガーゼ (ADP 形成); DHFS

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.3.2.12

CAS登録番号 37318-62-0

反応 $ATP + 7,8\text{-ジヒドロペルテロエート} + L\text{-グルタミン酸} = ADP + \text{リン酸} + 7,8\text{-ジヒドロペテロイルグルタミン酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。